



フラタナス

新宿区立四谷中学校 学校だより 第10号 令和5年12月25日

校長 安田 昭仁



卯年の令和5年も、残すところわずかとなりました。今、3年生は自身の進路選択に向け、毎日を生懸命に過ごしています。2年生は横浜・都内での校外学習を無事に終え、来年のスキー教室、そして修学旅行に向けての良い足掛かりとしました。1年生はすっかり中学生らしくなり、授業によく取り組んでいます。新苑学級は、2年生との交流授業を終え、3学期の三校合同百人一首大会に向けて準備しています。明日からは冬休みですが、この期間は、ご家族でゆっくりと過ごされ、会話を楽しんでいただければと思います。

そうは言っても…

これまで2回にわたり、子どもたちの視点・立場から、保護者や教員といった大人から投げかけられる言葉や思いについて書きました。しかし、「そうは言っても大人としての思いがあり、子どもの立場も分かってはいるけれども、つつい…」。「我が子となればなおさら…」と言った気持ちをもたれることも無理のないことです。また、子どもたちに厳しい言葉かけや指導をすることがすべてよくないわけでもありません。前号でも書いたとおり、大人からの言葉かけで奮起する子どももいます。しかし、その逆もあるものです。大切なことは、一人一人違った個性の子どもたち（兄弟でもまったく違うものです）を、良く見守り、その子どもに合った方法があるということです。また、同じ子どもであっても、そのときの気持ちのあり方で受け取り方も変わります。達成感に満ちていたり、自己肯定感が高かったりするときには、様々な注意も前向きに受け取れるかもしれませんが、逆に不安なとき、悩んでいるときに「あれもこれも…」と言われれば素直には受け取れないものです。だからこそ、私たち大人（教職員、保護者の皆様共に）が、そのときの、目の前の子どもたちをよく見て、適切な言葉かけ、活動の場を考えていきたいと考えています。もちろん、私たち大人も人間ですので、常にベストな選択は難しいかもしれませんが、ベターな選択のためのポイントを考えました。

○草木の育て方は、その草木の種類、状態により千差万別。子育ても同じと自身に言い聞かせる。

野球のノックにおいて、もう少しで捕れるくらいの負荷でないと、良い練習にはなりません。

○比較したくなりますが、比較するとすれば他者（同級生、兄弟）ではなく過去の子ども自身と。

○「どうしてできない」「やるっていったでしょ」→「どうしたの?」「どうしたい?」「どうすればいい?」

○「合格=勝利、不合格=敗北」「100か0か」ではなく「目標に向かって何ができる」「どれくらいすればいい」「どれくらい頑張った」

○「難しい学校に進学しないと幸せになれない」→「高校進学はゴールではなく、通過点」

○「自分の後悔を子どもにはさせたくない」→子どもの人生は子ども自身のもの、決定は子ども。

○反発することはSOS、心情の表出。逆に反発できずにため込んで成長してしまい、後々不安になることもあります。また、目標が達成できないことを敗北と思い込んでしまうことの方が心配です。

同僚であった教員が、「三者面談で話すことは、我が子になると、なかなかそうはいかないんだよな。」と、よく言っていました。保護者の皆様のお気持ちは様々と思います。私でもよろしければお話を伺いますので、遠慮なく、お寄りください。

【参考文献】

○追いつめる親「あなたのため」は呪いの言葉

著：おおたとしまさ

○教育虐待・教育ネグレクト

日本の教育システムと親が抱える問題

著：古荘純一・磯崎祐介

笑顔と学びの体験活動プロジェクト

12月14日(木)5、6時間目。生徒たちは「なにこれ!!」「体育館じゃないみたい!!」と驚きの表情を浮かべながら体育館へ入場しました。この日の体育館は、特設ステージや照明機材が持ち込まれ、本格的なライブハウスになりました(“生徒たちを驚かせたい”という企みは大成功!!)。

東京都の事業「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」に基づき、東京2020パラリンピックの閉会式でも話題沸騰となった「el tempo(エル・テンポ)」をお招きしました。主に打楽器奏者で構成され、楽譜は一切なく、コンダクターであるシンド・カフカさんのハンドサインによって即興演奏を奏でる団体です。リズム主体で、楽器経験の有無に関係なく、誰でも楽しめる音楽に満たされました。

今回の企画は、全校生徒を非日常の世界へ誘い、“「明日からも頑張ろう!!」と夢や希望を抱き、前向きな気持ちで学校生活を送ってほしい。”という思いを土台に“生徒の主体性を伸ばしたい。”“もっと成功体験を積み自信をもってほしい。”と、様々な期待を込めて演出にこだわりました。

“シンド・カフカさんの代わりに、生徒にコンダクトを託してみたら、どんな効果を生むだろう”。そんな思いから代表生徒の選出を各学年に託し、選ばれた生徒は、事前にハンドサインのレクチャーを受け、本番当日は期待を胸に見事な即興演奏を生み出しました。客席から上がった「えっ!? 出来るの!?!」という声は、「すごい!!」という歓声に変わりました。代表生徒が、プロミュージシャンを前に怯むことなく、堂々と指揮をしている姿を目撃したみなさんは、どのように感じたでしょうか。

そして、新苑学級の生徒とプロミュージシャンとの競演。そこに吹奏楽部の生徒も加わり、緊張しながらも終始笑顔がこぼれる一期一会のセッションが実現しました。また、生徒たちが自由にステージに上がり、プロが使う楽器に触れる機会を設けたり、シンド・カフカさんのハンドサインは客席にも向けられ、全員で同じリズムを刻んだり、終始会場が一つになって盛り上がりました。

お伝えしたいことは数知れず。紙面の都合上、この辺で…(昇降口に集合写真を掲示しました。お越しの際は、ぜひご覧ください)。 【小泉】



新宿区秋季バドミントン大会

新宿区中学校秋季バドミントン大会個人戦 第2位 ○○ ○○(2年) ※敬称略

生徒からの相談窓口等について

「児童・生徒を教職員等による性暴力から守るための第三者相談窓口行相談シート」「子ども向け相談窓口一覧」を本校ホームページのトップ画面に掲載しました。性暴力、暴力を問わず、また教職員を含めた他者による被害等について話したいとき、活用できるようにしてあります。これらは校内にも設置し、いつでも手に取れるようにいたします。

防寒着等の見直し

防寒着について、すでにお知らせしましたとおり、改訂いたしました。昨年度の学校評価アンケートでいただきましたご意見を元に、生徒会による全校生徒の意見を踏まえたものです。生徒たちが自ら考え、自立し自律して行動するようになればと思います。

【1月の主な予定】

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 8日(月)成人の日 | 17日(水)校内研修会(道徳)※午前授業 |
| 9日(火)始業式 | 18日(木)専門委員会 |
| 2年生スキー移動教室事前検診 | 24日(水)道徳授業地区公開講座 |
| 11日(木)2年生スキー移動教室 ~13日(土) | 新苑学級合同百人一首大会 |
| 給食試食会 | 26日(金)都立高校推薦選抜 ~27日(土) |
| 12日(金)都立高校推薦選抜出願始 | 新苑学級連合作品展 ~2月7日 |
| 15日(月)2年生振替休業日 | 31日(水)都立高校一次選抜出願始 |